

第54回大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会 第29回大曲仙北中学校田沢湖女子駅伝競走大会



【女子】4位角館A/12位生保内A/13位角館B/18位西明寺/20位神代/21位生保内

田子の木バス停前をスタートする女子の部の選手。



8月29日、田沢湖畔で「第54回大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会」および「第29回大曲仙北中学校田沢湖女子駅伝競走大会」が行われ、男子15校24チーム、女子15校21チームが出場しました。
男子（6区間14・9km）は美郷Aが49分03秒で優勝、角館Aが50分30秒で第3位になりました。女子（5区間10・1km）は美郷Aが36分51秒で優勝、角館Aが38分32秒で第4位になりました。
市内中学校の成績は次のとおりです。

【男子】3位角館A/9位角館B/12位神代/19位生保内A/22位西明寺/23位生保内

悪天候で中止となった「たざわ湖・龍神まつり」でしたが、イベント内容を凝縮し、8月17日「龍神ない」とが開催されました。
今回2回目の「龍走ちやれんじ」は、田沢湖の深さにかけて42・34mを走り、タイムを競いました。
この日はゲストのキャミソウルブラザーズも参加し、会場は大いに盛り上がりました。



夢を結び湖に願いを込めた光の燈籠を浮かべる「龍燈ながし」。



白浜でタイムを競う「龍走ちやれんじ」。

また、願いごとを書いた燈籠を田沢湖に浮かべる「龍燈ながし」が行われ、夕やみの湖に浮かぶ燈籠が幻想的な雰囲気を作り出しました。最後は打ち上げ花火が夜空を彩り、集まった多くの観光客を魅了していました。

田沢湖に願いを込めて

龍神ないと開催

秋田ノーザンハピネッツ

サイン入りボールを
展示しています



8月10日、仙北市スポーツ協会主催で開催された「秋田ノーザンハピネッツバスケットボールクリニック」で、2023シーズン全選手のサイン入り開催記念ボールを寄贈いただきました。

令和6年10月31日まで角館交流センターの入口受付に展示しています。ぜひ、この機会にご覧ください。

令和6年度秋田県和牛改良共進会

相馬勲さんが
優等賞を受賞



8月25日にあきた総合家畜市場で「令和6年度秋田県和牛改良共進会」が開催されました。

市内からは、角館白岩の相馬勲さんが2頭出陣し、「におう502号」が第3区若雌の2の部で優等賞を受賞しました。また、「におう494号」が第4区若雌の3の部で1等賞を受賞しました。

田沢湖生保内地区の盆行事を締めくくる

第52回生保内節盆踊り大会

8月18日、市役所田沢湖庁舎駐車場を会場に「第52回生保内節盆踊り大会（同実行委員会主催）」が開催されました。
当日は、会場に大きな踊りの輪が広がり、浴衣姿の親子などが生保内節を踊って来場者を魅了しました。受け付けして踊った参加者が対象の大抽選会では、協賛企業から提供された豪華景品が当選者に贈られました。

オープニングやアトラクションでは、子どもたちの民謡や石神稲穂太鼓、生保内田植え踊り保存会による郷土芸能が披露されました。また、だしのこ園職員有志によるマツケンサンバIIの踊りが披露されると会場は大いに盛り上がったほか、キッチンカーや出店コーナーも賑わいました。



大きな輪になって行われた生保内節盆踊り大会。



石神稲穂太鼓によるアトラクションの様子。



供養佛地区の石碑の説明について、熱心に耳を傾けていました。

9月5日、田沢地区にて北浦・滴石史談会交歓会が開催されました。地域の歴史や文化、風習などを学ぶ活動をしている両史談会の交流がスタートしたのは平成8年のことです。コロナ禍での中断もありましたが、今回で28回目の交歓会です。この日は、「山里の村が歩んできた歴史文化に学ぶ」をテーマに、田沢地区でのフィールドワークが行われました。石碑や供養佛慰霊碑などを見てまわりながら、両地区の交流を深めていきました。

北浦・滴石 史談会交歓会



左から田口さん、大友さん、佐々木さん、真崎会長。

8月14日、田沢湖地方猟友会の有害駆除などの安全と技術向上の一環として、クレール射撃大会が、小雨の中開催されました。大会の結果は次のとおりです。
 (敬称略・15枚×2ラウンド)
 ▼優勝 大友勲夫 26点
 ▼準優勝 田口和広 25点
 ▼第3位 佐々木徹 25点
 (2位決定戦にて決定)

田沢湖地方猟友会 クレー射撃大会



「煎餅食い競争」、「スプーンリレー」の様子。

9月18日、西木町松木内の吉田体育館を会場に仙北市老人クラブ世代間交流運動会が開催されました。この運動会は世代を超えたスポーツ交流を通じ、生きがいづくりや仲間作り、健康に過ごすための体力づくりを目的に毎年実施地区を変えながら開催しています。今年の開催は松木内地区。ひのきないこども園の園児12人が参加し、「スプーンリレー」や「煎餅食い競争」などを通じて世代を超えた交流を楽しみました。

仙北市老人クラブ 世代間交流運動会



総会では角館のお祭り保存会の中村和彦会長を協議会長に再任、「全国山・鉾・屋台保存連合会」のブロック制の導入に伴う役員任期の変更、2025年度総会は山形県新庄市で開催することを決定しました。その後、旧石黒(恵)家で開催している佐竹北上上覧と、おやま囃子コンクールを視察。また、火除け付近で実施した観光用激突を特別席で観覧しました。

東北山・鉾・屋台協議会 総会を角館で開催

2016年に国連教育科学文化機関(ユネスコ)無形文化遺産に登録されている「山・鉾・屋台行事」全国33団体のうち、東北3県5行事(青森県八戸市「八戸三社大祭の山車行事」、山形県新庄市「新庄まつりの山車行事」、秋田県秋田市「土崎神明社祭の曳山行事」、鹿角市「花輪祭の屋台行事」、仙北市「角館祭りのやま行事」)で構成される東北山・鉾・屋台協議会の総会が角館を会場に開かれ、会員40人が参加しました。

善意ありがとうございます。

株式会社万景から改修寄贈いただいた外ノ山テニスコートが二面完成しました



株式会社万景より、テニスの普及と市民の余暇活動を充実させて欲しいと寄贈され、改修を進めていた外ノ山テニスコートが、令和6年8月に完成し、コート二面の使用が可能となりました。令和5年8月に一面が改修されてからは、団体や個人など6500人を超えるテニス愛好者が利用しており、更に一面改修されたことでより多くの方に利用されています。利用者からは、「今までは、人数の関係で二会場に分かれてクラブの活動をしていたが、一面できたことにより、みんな一緒に練習することが可能になった」と喜びの声が聞かれました。使用の予約については、勤労青少年ホームにお問い合わせください。
 【問合せ】勤労青少年ホーム ☎43-3474

栄光・表彰 ~輝くとき

全国中学校体育大会・東北中学校体育大会

市内の中学生が躍動!

8月30日、全国大会・東北大会へ出場した市内の中学生が、市役所西木庁舎を訪れ、須田教育長へ出場と結果の報告をしました。訪問したのは、柔道で全国大会、東北大会に出場した、神代中学校の佐藤伊咲季さんと佐藤亜耶希さん。そして水泳で東北大会に出場した西明寺中学校の木元晴樹さんです。須田教育長から、労いと今後のさらなる飛躍を期待していると話がありました。



東北中学校体育大会 柔道競技 ▶女子個人戦 57kg級 優勝 佐藤伊咲季 ▶女子個人戦 70kg級 第3位 佐藤亜耶希
 秋田県中学総合体育大会 柔道競技 ▶女子個人戦 57kg級 優勝 佐藤伊咲季 ▶女子個人戦 70kg級 優勝 佐藤亜耶希
 秋田県中学総合体育大会 水泳競技 ▶100m背泳ぎ 第3位 木元晴樹 ▶200m背泳ぎ 第4位 木元晴樹
 ※敬称略



表紙の写真から



400年以上続く伝統行事 角館祭りのやま行事

9月7日から9日、「山・鉦・屋台行事」の一つとして、ユネスコ無形文化遺産に登録されている「角館祭りのやま行事（角館のお祭り）」が行われました。



9/7 Sat 7日は、各丁内から武者人形や歌舞伎人形をのせた18台の曳山が角館總鎮守神明社を目指して出発。全曳山が神明社前に並び参拝する風景は圧巻です。

9/8 Sun 8日には、御座所にて佐竹北家当主に各丁内のおやま囃子と艶やかな手踊りを上覧。合わせておやま囃子コンクールも行われました。また、角館こども園の園児による小若曳山も神明社を目指し運行。「オイサー!!!」の元気な声が町中に響きました。

午後6時から、町内7か所で観光用のやまぶっつけが行われ、その勇壮さに詰めかけた大勢の観光客も歓声を上げて見入っていました。

9/9 Mon 最終日の9日は、曳山同士が道で出会うと、通行の優先権をめぐる交渉を繰り返し、決裂すると実力で通る本番のやまぶっつけが行われました。山車の先頭部を持ち上げ斜めになった曳山同士が豪快に衝突すると、曳山を曳く若者ばかりではなく、見物する人をも魅了する雰囲気になりました。

生保内公園に 公園生誕記念碑を建立

生保内公園内に「生保内公園生誕記念碑」が建立されました。

これは、公園内に生誕を知らせるものが乏しく、これからも公園が後世に引き継がれていくことを目的に、公園誕生に尽力された田代ノ工氏の孫にあたる方々が建立したものです。

新田沢湖町史には、大正3年に現在の生保内公園の基礎となる施設の工事に着手し、同年6月に竣工・開園の式典が開催されたことが記載されているほか、その造成計画の立案から工事の責任者として、田代ノ工氏が尽力されたことが記載されています。

生保内公園は、地域住民のウォーキングコースとして親しまれているほか、毎年5月下旬ごろに1千株1万本と言われる自生レンゲツツジが見頃を迎えます。



生保内南地区

農地集積加速化基盤整備事業 記念碑除幕式



9月1日、生保内南地区で進められていた農地集積加速化基盤整備事業が完成し、生保内南地区基盤整備推進協議会が主催する記念碑除幕式が現地で行われました。

この基盤整備事業は、秋田県が事業主体となり、大区画化による生産性の高い優良農地の確保、農業競争力の強化を図ることを目的に、平成27年度に着工。受益面積は104.4ヘクタールで、工事は道路17、

225メートル、用水路18、672メートル、暗渠排水106.1ヘクタールを整備したものです。

当日は、佐竹秋田県知事や田口市長などのほか、工事に携わった関係者や地元関係者など約70人が出席し、基盤整備事業の完成を祝いました。

記念碑の表面には佐竹知事揮毫の「北奥羽の里 水清くして土を整へ豊けし農へ」が刻字されているほか、裏面には事業を後世に伝えるための沿革が刻まれています。

角館祭りのやま行事

おやま囃子コンクール 受賞者決定



9日に角館祭りのやま行事実行委員会本部前で実施した表彰式の様子。

9月8日、佐竹北家上覧時に各丁内の曳山が一堂に会し、おやま囃子コンクールが開催されました。厳正な審査の結果、次の方々が各賞を受賞されました。（敬称略）

【囃子部門】▼秋田県知事賞 七戸町内 芳賀 小沢剛 ▼仙北市長賞 横町若者 角館山本組代表 山本善昭 ▼角館のお

祭り保存会長賞 西部若者 秋月会 代表 藤原勇悦 ▼田沢湖・角館観光協会会長賞 西勝榮町若者 秋月会 代表 古郡力 ▼仙北市商工会会長賞 本町通り 神代芸能保存嬉遊会 代表 畑英徳
【手踊り部門】▼秋田県知事賞 西部若者 藤美会 代表 藤原ミサ子 ▼仙北市長賞 西勝榮町若者 藤美会 代表 藤原ミサ子 ▼角館のお祭り保存会長賞 横町若者 渡部幸子 社中 代表 渡部幸子 ▼田沢湖・角館観光協会会長賞 本町通り 高橋キヌ子 社中 代表 佐藤かおり ▼仙北市商工会会長賞 七戸町内 藤美会 代表 藤原ミサ子